

2003年2月19日 307 制動装置の不具合

[トップページ](#) > [アフターサービス一覧](#) > [リコール関連情報](#) > 2003年2月19日 307 制動装置の不具合

印刷

[2003年5月23日 307 電気装置の不具合](#)
[2003年2月19日 307 制動装置の不具合](#)

リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 (総排気量(CC))
ブジョー	GF-T5	307 XS	普通・乗用	箱型	R F N (1,997cc)
		307 XSI			
		307 XT			
	GH-3EHRFN	307 SW		ステーションワゴン	
		307 XSブレーク			
GF-T5NFU	307 スタイル	箱型	N F U (1,587cc)		

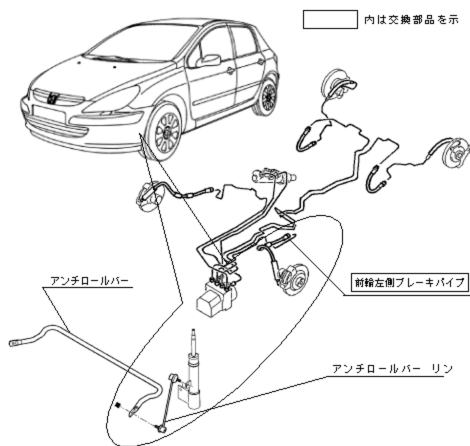
リコール届出一覧表

リコール届出日：平成15年2月18日

リコール開始日：平成15年2月19日

リコール届出番号	外-1000
届出者の氏名又は名称	ブジョー・ジャポン株式会社 代表取締役 リチャード・ジー マレー (製作国：フランス共和国) (製作者名：オートモービルズ ブジョー)
不具合部位（部品名）	制動装置
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	制動装置において、前輪左側のブレーキパイプの取り回しが不適切なものであるため、左側に最大に舵を切った場合に当該パイプがアンチロールバーのリンク部と干渉するものがあり、そのままの状態で使用を続けると、当該パイプが破損して制動液が漏れ、制動力が低下するおそれがある。
改善措置の内容	全車両、前輪左側ブレーキパイプを点検し、必要に応じて当該パイプの取り回しを修正するとともに、干渉痕のあるものは当該パイプを新品と交換する。
不具合件数	0件（事故の有無 0件）
発見の動機	本国製造工場における検査による。
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	使用者：ダイレクトメールにて通知する。 自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 対策実施済車両：対策実施済車両には、後面ガラス左下角に外-1000のステッカーを貼付する。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数
ブジョー	GF-T5	307 XS/XSI/XT	VF33CRFNE82418040～VF33CRFNE82470916 平成14年6月26日	81
	GH-3EHRFN	307 SW/XSブレーク	VF33HRFNE82459425～VF33HRFNE82469891 平成14年6月26日	22
	GF-T5NFU	307 スタイル	VF33CNFUE82456693～VF33CNFUE82522453 平成14年6月26日	8
合計	計3型式	計6車種	(輸入期間の全体の範囲) 平成14年6月26日	全111台



不具合発生箇所

制動装置において、前輪左側のブレーキパイプの取り回しが不適切なものであるため、左側に最大に舵を切った場合に当該パイプがアンチロールバーのリンク部と干渉するものがあり、そのままの状態で使用を続けると、当該パイプが破損して制動液が漏れ、制動力が低下するおそれがある。

改善内容

全車両、前輪左側ブレーキパイプを点検し、必要に応じて当該パイプの取り回しを修正するとともに、干渉痕のあるものは当該パイプを新品と交換する。

識別表示

当該ブレーキパイプに、黄色のペイントでマークを表示する。